



令和5年7月31日

国土交通大学校

## 道路計画[機能・活用]研修【集合】の研修員を募集します！

～道路空間を賢く使うための知識と企画立案能力の修得を目指します～

道路計画に関する業務を担当する国・地方公共団体等の職員を対象としており、「道路を賢く使う取組」、「モビリティ・マネジメント」、「TDMと社会実験」の講義など、道路の機能の高度化、道路の有効利用に関する最新の動向を学べます。「合意形成の理論と実践」に関する演習では、コミュニケーション理論をおさえた上で、実践的な交渉ゲームを行うことで、協調的交渉のノウハウを身につけることができます。

### ■研修内容

- ① 他の交通機関との連携や既存の道路の最適利用など、道路の有効活用に関する企画立案能力の修得。
- ② 自転車、歩行者を含む多様な道路利用に関する企画立案能力の修得

### ■対象者（定員 25 名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人等の技術系職員で、道路に関する業務を担当し、係長、専門官、専門員または同等程度の能力をすると認められる者。

### ■研修期間・場所・経費

期間：令和5年10月24日(火)～11月2日(木)（10日間）

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費：食費1,550円/日 寮費1,250円/日

テキスト代等（予定）32,000円（税込、別途テキスト送付料）

現場実習費（移動交通費）（予定）1,200円

### ■募集期間

令和5年9月7日(木)まで

### 交通拠点の機能強化の事例



### 班別討議風景（イメージ）



詳細につきましては、国土交通大学校のホームページ (<http://www.col.mlit.go.jp/>) から【研修紹介】の【令和5年度研修】をご覧ください。

### 過年度の研修参加者の声（概要）

- 道路の機能・活用に関して一般的な知識を習得できた。プロセス論、公共交通機関の連携、合意形成等、講義の演習や班別討論を通じ、理解が深まった。（国職員）
- 最新の政策や技術を学ぶことができた。また他の交通機関との連携や既存の道路の最適利用など、道路の有効活用に関する企画立案能力を修得することができたと思う。（県職員）
- 班別での課題研究を通して、異なるところで頑張っている同じ専門職の公務員と交流できて良かったと思う。（市職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 建設部

建設技術研修分析官 仲村  
教官 廣瀬

直通 042-321-0645

FAX 042-321-8088

Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp